



とねしょうかわらばん

がつ 7月13日版 にちぼん

サウンドスクール (4年)

大阪音楽大学の学生の方が、打楽器の演奏に来てくださいました。今回は、4年生、5年生を対象に行われています。写真は4年生が演奏を聴いている様子です。初めは、ディズニー音楽や鬼滅の刃の音楽など身近でみんなの知っている音楽からでした。自然に身体でリズムをとっていました。



続いて楽器の紹介です。皆さんは、ピブラフォン、マリンバ、シロフォンの違いが分かりますか？お話を聞いて、私も初めて理解しました。4年生、5年生のお家の方は子ども達にぜひ、聞いてみてくださいね。覚えていたら、大したものです。他には、ドラムセットやトライアングル、タンバリンなども使っていました。

その後は、みんなで手拍子をたたきながら、パプリカの演奏を楽しみました。

最後は、クラシックです。「道化師のギャロップ」に「剣の舞」、身体が走り出してしまいそうな疾走感のある曲でした。流石の生演奏で、豊かな時間を過ごすことができました。



スピーチ

スピーチ発表をしていたクラスもあります。15秒以上1分以内です。いつ、どこで、誰と、何をしたか、そして一言感想です。「お母さんの仕事場でお手伝いをしたこと」「読書ノートを記録していて、93冊読みました。あと3冊で100冊になります。」

「水泳大会に出ました。友達がはげましてくれて、1位と2位がとれました。」「お父さんの誕生日プレゼントをお母さんと買いに行きました。」などなど、最近のできごとを一生けん命話していました。周りの友達も興味深そうに話を聞いたり、自然と拍手をしたり、温かい雰囲気ですピーチ発表することができていました。夏休みのできごと、また、交流できるといいですね。

